



多賀城の

歴史と文化

Tagayasu
プロジェクト
【連載38】

復興への道灯り 光のインスタレーション 多賀城2023

市民文化創造課文化創造係

アヤメ、ハナシヨウブ、カキツバタ800種が300万本。今年も東北最大の規模を誇るあやめまつりが、特別史跡「多賀城跡」の一角、あやめ園で行われます。

そして、その期間中6月21日㊄23日㊄の3日間、「復興への道灯り 光のインスタレーション多賀城2023」を行います。

光のインスタレーションは、史都多賀城と呼ばれる本市の財産である多賀城跡や多賀城碑、多賀城跡あやめ園などの歴史的文化資源にアートの光を照らし、これまでにならぬ光の演出でみなさんにその空間や時間を楽しんでもらえるよう実施するものです。

日中の青空の下に咲き誇るあやめを楽しんでいたくのはもちろんのこと、夜のあやめとLEDの光が演出する、昼とは一味違う夜のあやめの



*写真は昨年度実施のようす

美しさと、場内の幻想的な雰囲気のアート作品として体感いただければと思います。昨年は3年ぶりの開催となりましたが、3日間で約3万6千人の方におこしいただき、場内の幻想的な雰囲気を感じていただけただけではないかと思えます。

動かすことができるよう準備を進めていきます。また、来年2024年は、本市の市名の由来でもあり、陸奥国府が置かれるなど、古代東北の政治・文化の拠点として繁栄した多賀城が創建されてから1300年を迎えます。

この記念すべき節目の年を皆さんとともに祝い、盛り上げていけるような仕掛けを創っていきますので、ぜひ楽しみにしててください！

ト案内

☎368-6226 / 年中無休 / 【開館時間】 9:00-21:30
【運営】カルチャ・コンビニエンス・クラブ(株)

多賀城市立図書館



市民展示 TAGAYASU 色彩美術魚拓展

日時 6月1日㊄～30日㊄
場所 本館3階
市民展示 TAGAYASU
費用 無料
内容 普段目にする墨一色の魚拓ではなく、間接法という手法を用いて美しさとリアルを追求したカラー魚拓を展示します。

本のソムリエ 働くあなたに読書の処方箋 ライフプランを考える1冊

日時 6月14日㊄19:00～20:00
場所 本館1階 暮らしの部屋
定員 8人(事前受付)
費用 無料
内容 本のソムリエ・二本柳保氏が、働く人の悩みに効くビジネス書を紹介する講座です。今回のテーマは「ライフプランを考える1冊」です。将来のために金との付き合い方を改めて見直したいという人におすすめです。



暮らしによりそう 花と緑のワークショップ あやめと季節の花のアレンジ

日時 6月18日㊄ ①10:00～11:00 ②12:00～13:00
場所 本館1階 暮らしの部屋
定員 各回6人(事前受付)
費用 2,000円
内容 季節の花や緑を取り入れて、暮らしに彩りを添えるワークショップです。今回は、市花「あやめ」と季節の花でアレンジを行います。

おやこが笑顔になる キッズマッサージと ふれあい遊び

日時 6月22日㊄
10:00～11:00
場所 本館1階 よみきかせの部屋
対象 1～3歳の子どもと保護者
定員 6組(事前受付)
費用 300円
内容 マッサージや、音楽に合わせて親子で一緒に身体を動かすふれあい遊びを通して、子どもとのスキンシップのとり方を学びます。お子さんと楽しくスキンシップをとりましょう。



歴史の風

連載 143

多賀城と国司館

古代の多賀城は、陸奥国の国府としての機能も併せ持っていました。国府には、中央政府から国司と呼ばれる役人が派遣されました。現在でいうと県知事のようなものです。派遣された国司は、4年という任期があり、政庁の外に館（屋敷）を構えました。多賀城の南面には、道路によって区画されたまち並みがひろがっており、なかでもメインストリートである東西大路沿いに国司館があったことが分かっています。今回は主に2つの地点について紹介します。

東西大路沿いの①地点は、区画の中央部で、庇付の格式の高い建物が発見されています。注目されるのは、庇付の建物の周辺に貴族の庭園を思わせる遣り水状の遺構が見つかっていることです。

また、中国産の白磁や青磁などの高級な陶磁器や「守」（国司のこと）と書かれている土器が出土していることも、ここに国司館があった場所と推定される根拠です。時代は9世紀前半から10世紀前半です。

千刈田地区の②の地点にも発掘調査から国司館跡と考えられる遺構が見つかっています。この区画においても、庇が付いた格式の高い建物を発見しています。また、「右大臣殿 銭馬 収文」と書かれている木簡が出土しています。この木簡から右大臣へ昇進の際に餞別として馬を贈るような人物がここに住んでいた

ことが分かり、そのような人物は国守と想定されることから、この地点が国守館と考えられています。ここでも先の区画同様高級な陶磁器が出土しています。10世紀前半に国司館として機能していました。

このほかにも、館前遺跡や③の地点で国司館が見つかっています。



▲国司館位置図

図埋蔵文化財調査センター
☎368-0134

連載・多賀城創建1300年に向けて

多賀城南門復元の今

【第39回】築地塀の復元の試験施工

図 文化財課文化財係

かつて、多賀城の南辺に築かれた築地塀は、版築と呼ばれる、土を何層も突き固めて積み上げる工法で造られていました。現在、この築地塀を多賀城南門の両脇に復元するため、版築工法の試験施工を行っています。この試験施工では、90センチ四方の型枠に、最初に12.5センチの厚さで土を入れ、7.5センチの厚さになるまで突き固めます。これを5層分積み上げたものが今回の試験施工になります。

しかし、ただの土を突いても固く締まらず、積み上げることはできません。そのため、土の他に石灰やマグネシウム、水を配合しながら突くことで固く締まり、積み上げることができるのです。

また、突き固める道具は木材を使用し、1層あたり突き固めるために要した時間は約1時間かかることが分かりました。

今後は、突き固めた版築試験体の硬度や強度の数値を計測し、これらの結果を基に検討・修正を行い、実際の復元工事に着手していくことになります。



▲版築試験施工の様子



多賀城市文化センター

☎368-0131 / [6月休館日] 5日・12日・19日・26日(月)

[運営](株)JTBコミュニケーションデザイン・三菱電機ビルソリューションズ(株)

イベント



サークルマーケット14

日時 6月28日(土)
場所 文化センター 正面玄関ロビー
費用 入場無料
内容 市内のハンドメイド作家さんの展示販売(雑貨や食品)
出店者 フィドル、はんどめいど TSUMUGI、手芸クラブ、SOSUKE HOUSE ほか

回廊アート 2023 夏 「回廊七夕」

日時 7月20日(土)～8月6日(日)
9:00～21:00
場所 文化センター 事務所前モジュール
内容 市内幼稚園・こども園・保育園のこどもたちが願いを込めて書いた回廊七夕笹の葉飾り展示。詳しくは当館HPやSNSを確認または窓口まで問い合わせてください。



スターダスト☆レビュー TOUR 「ブギウギワンダー☆レビュー」 2022-24

日時 8月5日(土)
17:30 開演
場所 市民会館大ホール
費用 一般 7,800円
友の会 7,500円
内容 「木蘭の涙」で有名な人気バンドのツアー公演。詳しくは当館HPやSNSを確認または窓口まで問い合わせてください。

創建1300年記念事業 「多賀城第九」コンサート 参加者募集!

日時 11月26日(日)
14:00 開演
場所 市民会館大ホール
参加者応募期間 6月30日(日)まで
費用 一般(A) 15,000円(参加費+公演チケット4枚)
一般(B) 12,000円(参加費+公演チケット2枚)
高校生 5,000円(参加費のみ・チケット別)
内容 プロのオーケストラと共演。あなたもぜひ参加しませんか。詳しくは当館HPやSNSを確認または窓口まで問い合わせてください。



*一般発売日・先行予約・チケット引き換え期間・募集期間の日程は、当館HPを確認してください。 *画像はイメージで実際とは異なる場合があります。